

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年10月1日(2009.10.1)

【公開番号】特開2008-43593(P2008-43593A)

【公開日】平成20年2月28日(2008.2.28)

【年通号数】公開・登録公報2008-008

【出願番号】特願2006-223324(P2006-223324)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 2

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 6 D

【手続補正書】

【提出日】平成21年8月17日(2009.8.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

外枠と、前記外枠に対して開閉可能な内枠と、前記内枠に対して開閉可能なガラス扉とを備える遊技機であって、

前記内枠に対する前記ガラス扉の開閉状態を検出して扉開閉検出信号を出力する扉開閉検出器と、

前記外枠に対する前記内枠の開閉状態を検出して枠開閉検出信号を出力する枠開閉検出器と、

前記扉開閉検出器から出力される扉開閉検出信号と前記枠開閉検出器から出力される枠開閉検出信号を合成し、前記ガラス扉あるいは前記内枠が開状態にあるか前記ガラス扉および前記内枠が閉状態にあるかを示す合成検出信号を出力する合成回路と、

表示装置、音発生装置及び光発生装置のうちの少なくとも一つにより構成される報知装置と、

前記報知装置を制御する報知制御回路を有し、

前記報知制御回路は、前記合成検出信号が、前記ガラス扉あるいは前記内枠が開状態にあることを示した場合には、第一の設定期間、前記報知装置が前記ガラス扉あるいは前記内枠が開状態にあることを報知するように前記報知装置を制御する、

ことを特徴とする遊技機。